

● 概要

光と水のエネルギー広場ユニットは愛・地球博の「地球市民村」に参加します。

ホスト団体	自然エネルギー推進市民フォーラム(略称 REPP) 太陽光発電所ネットワーク(略称 PV-Net) NPO 法人ワーカーズコープエコテック東海
テーマ	エネルギーシフト…又は未来の持続可能な社会の実現 世界の自然エネルギー学校…エネルギーシフト実現のためのスキル&ツール
出展期間	2005年5月1日～2005年5月31日(1ヵ月間)
開催場所	名古屋東部丘陵(長久手町・豊田市、瀬戸市)の愛・地球博「地球市民村」内

愛・地球博の目標入場者数 1,500 万人

● 光と水のエネルギー広場ユニットとは

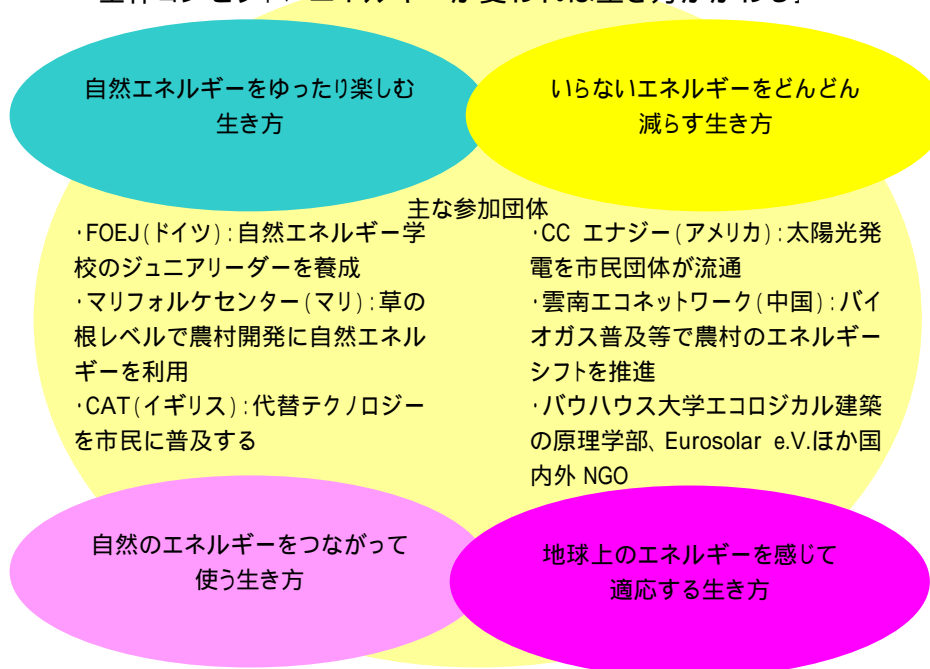
光と水のエネルギー広場ユニットは以下の団体が中心となり地球市民村で展示・ワークショップを展開するユニットです。

- 自然エネルギー推進市民フォーラム(REPP):自然エネルギー普及事業の基金「グリーンファンド」の運営や、その他自然エネルギー・省エネルギー普及推進を市民中心で行うNGO。東京を拠点に全国で活動する。
- 太陽光発電所ネットワーク(PV-Net):2003年度に発足した、太陽光発電の設置者同士の交流・情報交換を目的としたNGO。全国のネットワークを築く土台を作っている。現在は東京近郊を拠点に活動する。
- NPO 法人ワーカーズコープエコテック:地域の環境市民団体や脱原発グループ、消費者運動の人たちとネットワークしながら自然エネルギーの利用と普及活動を行う。市民や子どもも参加する自然エネルギー学校や子ども環境塾などを通して地球温暖化防止への貢献をめざす。

● テーマと参加団体

光と水のエネルギー広場ユニットでは、左の二つのテーマに基づき、以下の内容を軸にしてさまざまな国のNGO・NPOとともに活動を展開します。

全体コンセプト:「エネルギーが変われば生き方がかわる」



● 展示とワークショップ

光と水のエネルギー広場ユニットのホスト団体、参加団体が、上記の内容に沿った展示とワークショップを展開します。

場所:地球市民村内 光と水のエネルギー広場ユニット小パビリオン及び自由広場
展示:インターネットやビデオを使って参加者自身で楽しめるコーナーや、ファシリテーターとの会話を楽しみながら学ぶコーナー、省エネ・自然エネルギーを実感できる実演コーナーを用意します。

ワークショップ:子どもから大人まで楽しみながらエネルギーシフトを学べる体験型のコース(20分程度)を定期的で開催します。